

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 40 修繕費	項: 01 営業費用	目: 50 運輸費	所属: 総務課 担当者: 今井・泉

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	145,145	143,766	1,379
決 算 見 込	-	143,766	-

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	計 画 額				
1 自動駅務機器保守業務委託					
(1 事業目的・内容)					
【概要】					
各駅にある改札機や券売機などの自動駅務機器の定期点検および故障時のオンコール対応を委託します。					
【委託内容】					
定期点検	機器各部の清掃、動作確認、注油、調整、機能確認および劣化部品交換 印字部・磁気読み取り部の清掃・調整 ローラ等回転部分の動作確認・注油 磁気読み取り・書き込みヘッドのずれ調整				
オンコール	故障時対応				
【内訳(台数)】					
システム機器内訳	台数 点検回数 備考				
改札機	226 2~12回/年				
券売機	142 2~14回/年				
精算機	47 12回/年				
チャージ機	33 12回/年				
窓口処理機	48 6回/年				
監視装置	40 6回/年				
収入管理サーバ	2 2回/年	新羽基地内			
(2 前年度から変更・見直した点)					
機器の故障率低減に伴い、単価を削減。					
機器改造、機器撤去に伴う機器設置台数の増減により、総点検回数が減少。					
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)					
(4 年次表)					
	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費	0	0	0	0	0
上段:繰越(外数)	95,188				
債務負担設定	0	0	0	0	0

## 平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 50 運輸費	所属: 総務課
節・細節: 40 修繕費			担当者: 今井・泉

## 2 自動駅務機器における部品購入

## (1 事業目的・内容)

## 【概要】

自動駅務機器の保守点検で使用する消耗品、保守材料など交換部品を購入します。

## 【内訳(BL+GL)】

材料	数量	備考
モータ	60	改札機用
インバータ基板	58	改札機用
ビルバリ	24	チャージ機用
Dフーリ	20	券売機用
サーマルヘッド	12	券売機用
タッチパネル、LCD部	12	券売機用
紙幣識別部	12	券売機用
カットユニット	10	券売機用

## (2 前年度から変更・見直した点)

改札機搬送モータ、改札機LCD、券売機サーマルヘッド、券売機紙幣識別部など機器老朽化に伴う機器故障が発生していますが、券売機、CM2等の機器更新に伴い、交換部品の減少が見込まれます。

## (3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

## (4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事業費	0	0	0	0	0
上段:繰越(外数)	16,162				
債務負担設定	0	0	0	0	0

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 50 運輸費 節・細節: 40 修繕費	所属: 総務課 担当者: 今井・泉

3 集計装置保守業務委託

(1 事業目的・内容)

【概要】

集計装置は収入管理サーバを介して各駅の券売機などと接続されています。また、社局サーバを介してPASMOセンターと接続され、売り上げデータやカード使用実績、入出場ODなど営業データの収集・集計を行っています。

この機器の正常稼働を保つため機器の保守契約と運用管理業務の委託を行います。

【機器構成】

システム機器内訳	数量	備考
集計装置本体装置	1	新羽基地内
開発サーバ	1	
帳票サーバ	1	
ストレージ	1	
ソフトウェア	1	
保守運用管理業務	1	

(2 前年度から変更・見直した点)

保守部品追加に伴う業務価格の追加

(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費	0	0	0	0	0
上段:繰越(外数)	5,512				
債務負担設定	0	0	0	0	0

## 平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 50 運輸費	所属: 総務課
節・細節: 40 修繕費			担当者: 今井・泉

## 4 定期券発行機保守業務委託

## (1 事業目的・内容)

## 【概要】

各駅に設置してあるIC再発行機及びお客様サービスセンターの定期券発行機などの定期点検および故障時のオンコール修理対応を委託します。

## 【委託内容】

定期点検	機器各部の清掃、動作確認、注油、調整、機能確認および劣化部品交換 印字部・磁気読み取り部の清掃・調整 ローラ等回転部分の動作確認・注油 磁気読み取り・書き込みヘッドのずれ調整
オンコール	故障時対応

## 【内訳(BL+GL)】

内訳	台数	点検回数	備考
定期券発行機(IC・磁気)	6	3~4回/年	
ICカード発行機	41	3~4回/年	
出札発行機	2	3~4回/年	

## (2 前年度から変更・見直した点)

## (3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

## (4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総額
事業費	0	0	0	0	0
上段: 繰越(外数)	9,425				
債務負担設定	0	0	0	0	0

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 50 運輸費	所属: 総務課
節・細節: 40 修繕費			担当者: 今井・泉

5 定期券発行機における部品購入

(1 事業目的・内容)

【概要】

各駅に設置してあるIC再発行機及びお客様サービスセンターの定期券発行機などの保守点検のための消耗品及び保守材料などの部品を購入します。

【内訳(BL+GL)】

材料	数量	用途	備考
シヨウキョヘッド(IC)	20	IC券面消去用ヘッド	
ICカード再発行機液晶表示器	12	タッチパネル	
係員キーAssy	8	機器起動用	
カバーU	8	機構部カバー	
サーマルヘッド(IC)	8	IC券面書込用ヘッド	
サーマルヘッド(磁気)	5	磁気券面書込用ヘッド	
その他	6	その他部品、など	

(2 前年度から変更・見直した点)

機器老朽化に伴う機器故障の増加が見込まれるため増額。

(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費	0	0	0	0	0
上段:繰越(外数)	599				
債務負担設定	0	0	0	0	0

## 平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 50 運輸費	所属: 総務課
節・細節: 40 修繕費			担当者: 今井・泉

## 6 自動改札機磁気ヘッドブロックローテーション

## (1 事業目的・内容)

## 【概要】

自動改札機の乗車券搬送部にある磁気ヘッドブロックについて、規定回数に達したものをオーバーホール品と交換し、ローテーションを行うことで磁気ヘッドの延命と磁気乗車券の読み取り不良の低減を図ります。

## 【内訳(BL+GL)】

システム機器内訳	改札機台数	磁気ブロック数
IC・磁気改札機(入/出専用)	77	1ブロック/台
IC・磁気改札機(入/出両用)	103	2ブロック/台
IC専用改札機	46	0ブロック/台

## ヘッドブロック交換数量

使用回数 (累計パス数)	予定交換 ブロック数	内容	備考
150万パス	6	各部調整、動作確認	※うちGLは2ブロック
300万パス	13	ローラ類交換	
450万パス	6	各部調整、動作確認	
600万パス	4	磁気ヘッド、ローラ類交換	
合計	29		

※累計パス数(次年度末) = 累計パス数(今年度末見込み) + (直近の月間通過パス数×12ヶ月)

## (2 前年度から変更・見直した点)

磁気搬送部使用回数が規定数を越えた機器数の減少による交換回数の減少(BL+GL全体で30回⇒29回)

## (3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

## (4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総額
事業費	0	0	0	0	0
上段:繰越(外数)	3,275				
債務負担設定	0	0	0	0	0

## 平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 50 運輸費	所属: 総務課	
節・細節: 40 修繕費				担当者: 今井・泉

## 7 光LAN保守委託

## (1 事業目的・内容)

## 【概要】

各駅にある駅務機器と新羽基地にある収入管理サーバやPASMO社局サーバは局内の光LANを介して情報の伝送を行っています。

## 【内訳】

光LAN中央装置(総合指令所)や駅装置(各駅、車両基地)などの設備を電気課にて取りまとめて委託発注し、駅務機器に関わる部分を総務課にて負担します。

また、故障した機器の部品については、その都度、契約を締結し支払います。

## (2 前年度から変更・見直した点)

労務単価の上昇に伴い増額しています。

## (3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

## (4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総額
事業費	0	0	0	0	0
上段: 繰越(外数)	4,281				
債務負担設定	0	0	0	0	0

## 8 改札機・券売機ユニットオーバーホール

## (1 事業目的・内容)

## 【概要】

自動改札機の乗車券搬送部と券売機の紙幣処理部について、規定回数に達したユニットをオーバーホールし、機器の延命と故障件数の低減を図ります。

## 【内訳(BL+GL)】

機器内訳	設置台数	対象ユニット数量	規定回数
IC・磁気改札機(入/出専用)	77	1搬送/台	600万パス
IC・磁気改札機(入/出両用)	102	2搬送/台	600万パス
IC・磁気券売機(マルチ)	91	1ユニット/台	40万パス

## オーバーホール費用

対象ユニット	予定数量	内容	備考
改札機搬送部	7	ベルト、ローラ等交換	
券売機紙幣処理部	11	ベルト、ローラ等交換	
券売機硬貨処理部	11	ベルト、ローラ等交換	新規追加

## (2 前年度から変更・見直した点)

オーバーホール対象に券売機硬貨処理部を追加。

機器更新後、規定数を超過した機器の増加によるオーバーホールの回数増加

## (3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

## (4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総額
事業費	0	0	0	0	0
上段: 繰越(外数)	9,324				
債務負担設定	0	0	0	0	0

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 40 修繕費	項: 01 営業費用	目: 50 運輸費	所属: 総務課 担当者: 今井・泉

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	44,315	40,266	4,049
決 算 見 込	-	40,266	-

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input checked="" type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	計画額				
1 自動駅務機器保守業務委託					
(1 事業目的・内容)					
【概要】					
各駅にある改札機や券売機などの自動駅務機器の定期点検および故障時のオンコール対応を委託します。					
【委託内容】					
定期点検	機器各部の清掃、動作確認、注油、調整、機能確認および劣化部品交換 印字部・磁気読み取り部の清掃・調整 ローラ等回転部分の動作確認・注油 磁気読み取り・書き込みヘッドのずれ調整				
オンコール	故障時対応				
【内訳(台数)】					
システム機器内訳	台数 点検回数 備考				
改札機	226 2~12回/年				
券売機	142 2~14回/年				
精算機	47 12回/年				
チャージ機	33 12回/年				
窓口処理機	48 6回/年				
監視装置	40 6回/年				
収入管理サーバ	2 2回/年	新羽基地内			
(2 前年度から変更・見直した点)					
機器の故障率低減に伴い、単価を削減。					
機器改造、機器撤去に伴う機器設置台数の増減により、総点検回数が減少。					
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)					
(4 年次表)					
	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事業費	0	0	0	0	0
上段:繰越(外数)	29,730				
債務負担設定	0	0	0	0	0



## 平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 50 運輸費	所属: 総務課	
節・細節: 40 修繕費				担当者: 今井・泉

## 2 自動駅務機器における部品購入

## (1 事業目的・内容)

## 【概要】

自動駅務機器の保守点検で使用する消耗品、保守材料など交換部品を購入します。

## 【内訳(BL+GL)】

材料	数量	備考
モータ	60	改札機用
インバータ基板	58	改札機用
ビルバリ	24	チャージ機用
Dフーリ	20	券売機用
サーマルヘッド	12	券売機用
タッチパネル、LCD部	12	券売機用
紙幣識別部	12	券売機用
カットユニット	10	券売機用

## (2 前年度から変更・見直した点)

改札機搬送モータ、改札機LCD、券売機サーマルヘッド、券売機紙幣識別部など機器老朽化に伴う機器故障が発生していますが、券売機、CM2等の機器更新に伴い、交換部品の減少が見込まれます。

## (3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

## (4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事業費	0	0	0	0	0
上段:繰越(外数)	5,048				
債務負担設定	0	0	0	0	0

## 平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 50 運輸費	所属: 総務課
節・細節: 40 修繕費			担当者: 今井・泉

## 3 集計装置保守業務委託

## (1) 事業目的・内容)

## 【概要】

集計装置は収入管理サーバを介して各駅の券売機などと接続されています。また、社局サーバを介してPASMOセンターと接続され、売り上げデータやカード使用実績、入出場ODなど営業データの収集・集計を行っています。

この機器の正常稼働を保つため機器の保守契約と運用管理業務の委託を行います。

## 【機器構成】

システム機器内訳	数量	備考
集計装置本体装置	1	新羽基地内
開発サーバ	1	
帳票サーバ	1	
ストレージ	1	
ソフトウェア	1	
保守運用管理業務	1	

## (2) 前年度から変更・見直した点)

保守部品追加に伴う業務価格の追加

## (3) 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

## (4) 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費	0	0	0	0	0
上段:繰越(外数)	1,721				
債務負担設定	0	0	0	0	0

## 平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 50 運輸費	所属: 総務課
節・細節: 40 修繕費			担当者: 今井・泉

## 4 定期券発行機保守業務委託

## (1 事業目的・内容)

## 【概要】

各駅に設置してあるIC再発行機及びお客様サービスセンターの定期券発行機などの定期点検および故障時のオンコール修理対応を委託します。

## 【委託内容】

定期点検	機器各部の清掃、動作確認、注油、調整、機能確認および劣化部品交換 印字部・磁気読み取り部の清掃・調整 ローラ等回転部分の動作確認・注油 磁気読み取り・書き込みヘッドのずれ調整
オンコール	故障時対応

## 【内訳(BL+GL)】

内訳	台数	点検回数	備考
定期券発行機(IC・磁気)	6	3~4回/年	
ICカード発行機	41	3~4回/年	
出札発行機	2	3~4回/年	

## (2 前年度から変更・見直した点)

## (3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

## (4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総額
事業費	0	0	0	0	0
上段: 繰越(外数)	2,283				
債務負担設定	0	0	0	0	0

## 平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 50 運輸費	所属: 総務課
節・細節: 40 修繕費			担当者: 今井・泉

## 5 定期券発行機における部品購入

## (1 事業目的・内容)

## 【概要】

各駅に設置してあるIC再発行機及びお客様サービスセンターの定期券発行機などの保守点検のための消耗品及び保守材料などの部品を購入します。

## 【内訳(BL+GL)】

材料	数量	用途	備考
シヨウキョヘッド(IC)	20	IC券面消去用ヘッド	
ICカード再発行機液晶表示器	12	タッチパネル	
係員キーAssy	8	機器起動用	
カバーU	8	機構部カバー	
サーマルヘッド(IC)	8	IC券面書込用ヘッド	
サーマルヘッド(磁気)	5	磁気券面書込用ヘッド	
その他	6	その他部品、など	

## (2 前年度から変更・見直した点)

機器老朽化に伴う機器故障の増加が見込まれるため増額。

## (3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

## (4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総額
事業費	0	0	0	0	0
上段:繰越(外数)	187				
債務負担設定	0	0	0	0	0

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：50 運輸費 節・細節：40 修繕費	所属：総務課 担当者：今井・泉

6 自動改札機磁気ヘッドブロックローテーション

(1 事業目的・内容)

【概要】

自動改札機の乗車券搬送部にある磁気ヘッドブロックについて、規定回数に達したものをオーバーホール品と交換し、ローテーションを行うことで磁気ヘッドの延命と磁気乗車券の読み取り不良の低減を図ります。

【内訳(BL+GL)】

システム機器内訳	改札機台数	磁気ブロック数
IC・磁気改札機(入/出専用)	77	1ブロック/台
IC・磁気改札機(入/出両用)	103	2ブロック/台
IC専用改札機	46	0ブロック/台

ヘッドブロック交換数量

使用回数 (累計パス数)	予定交換 ブロック数	内容	備考
150万パス	6	各部調整、動作確認	※うちGLは2ブロック
300万パス	13	ローラ類交換	
450万パス	6	各部調整、動作確認	
600万パス	4	磁気ヘッド、ローラ類交換	
合計	29		

※累計パス数(次年度末) = 累計パス数(今年度末見込み) + (直近の月間通過パス数×12ヶ月)

(2 前年度から変更・見直した点)

磁気搬送部使用回数が規定数を越えた機器数の減少による交換回数の減少(BL+GL全体で30回⇒29回)

(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事業費	0	0	0	0	0
上段:繰越(外数)	144				
債務負担設定	0	0	0	0	0

## 平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当		
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 40 修繕費	項: 01 営業費用	目: 50 運輸費	所属: 総務課 担当者: 今井・泉		
<b>7 光LAN保守委託</b>					
(1 事業目的・内容)					
【概要】					
各駅にある駅務機器と新羽基地にある収入管理サーバやPASMO社局サーバは局内の光LANを介して情報の伝送を行っています。					
【内訳】					
光LAN中央装置(総合指令所)や駅装置(各駅、車両基地)などの設備を電気課にて取りまとめて委託発注し、駅務機器に関わる部分を総務課にて負担します。					
また、故障した機器の部品については、その都度、契約を締結し支払います。					
(2 前年度から変更・見直した点)					
労務単価の上昇に伴い増額しています。					
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)					
(4 年次表)					
	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総額
事業費	0	0	0	0	0
上段: 繰越(外数)	1,153				
債務負担設定	0	0	0	0	0
<b>8 改札機・券売機ユニットオーバーホール</b>					
(1 事業目的・内容)					
【概要】					
自動改札機の乗車券搬送部と券売機の紙幣処理部について、規定回数に達したユニットをオーバーホールし、機器の延命と故障件数の低減を図ります。					
【内訳(BL+GL)】					
	機器内訳	設置台数	対象ユニット数量	規定回数	
	IC・磁気改札機(入/出専用)	77	1搬送/台	600万/パス	
	IC・磁気改札機(入/出両用)	102	2搬送/台	600万/パス	
	IC・磁気券売機(マルチ)	91	1ユニット/台	40万/パス	
オーバーホール費用					
	対象ユニット	予定数量	内容	備考	
	改札機搬送部	7	ベルト、ローラ等交換		
	券売機紙幣処理部	11	ベルト、ローラ等交換		
	券売機硬貨処理部	11	ベルト、ローラ等交換	新規追加	
(2 前年度から変更・見直した点)					
オーバーホール対象に券売機硬貨処理部を追加。					
機器更新後、規定数を超過した機器の増加によるオーバーホールの回数増加					
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)					
(4 年次表)					
	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総額
事業費	0	0	0	0	0
上段: 繰越(外数)	0				
債務負担設定	0	0	0	0	0

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 40 修繕費	項: 01 営業費用	目: 50 運輸費	所属: 駅務管理所 担当者: 並木

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額		3,400	
決 算 見 込	-	3400	-

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input type="checkbox"/>	グリーンライン
<input checked="" type="checkbox"/>	共通

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】 計 画 額

1 硬貨選別機・硬貨計数機の保守業務委託

(1 事業目的・内容)

【概要】

地下鉄の各駅では売上金の計算を行う際に使用している、硬貨選別機・硬貨計数機の各機器を正常に稼働させるため年2回の保守委託をします。

【内容】

(1)硬貨選別機(締付・清掃・注油・調整・交換)

点検項目	点検内容
硬貨供給部・回転板部	①供給部 ②回転板・硬貨案内 ③残留検知・レベル検知 ④駆動モーター・駆動ベルト ⑤軸受・ベアリング ⑥動作・異常音
硬貨通路部・選別部	①掻出ベルト・ローラー ②掻出腕・プーリー ③掻出部・選別ブロック ④核ベルト ⑤選別部・計数部対摩板 ⑥選別巾決めローラー ⑦ストッパー・リジェクター ⑧駆動モーター・駆動ベルト ⑨動作・異常音 ⑩材質センサー・各センサー ⑪一時保留動作 ⑫軸受・ベアリング

(2)硬貨計数機(締付・清掃・注油・調整・交換)

硬貨計数機点検項目	点検内容
硬貨供給部・回転板部	①供給部 ②回転板 ③レベルセンサー部 ④駆動モーター ⑤供給部モーター
硬貨通路部・選別部	①掻出部 ②計数センサー ③硬貨通路・選別板・案内板・誘導部 ④シュート部 ⑤ロックレバー ⑥ストップ板・ソレノイド ⑦表示各スイッチ ⑧セットスイッチ ⑨掻出ベルト・他ベルト ⑩軸受・ベアリング ⑪動作・異常音

(2 前年度から変更・見直した点)

休日故障対応に変更

(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)

特になし

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費	0	0	0	0	0
上段:繰越(外数)	3,400				
債務負担設定	0	0	0	0	0

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款：02 高速鉄道事業費 節・細節：40 修繕費	項：01 営業費用	目：50 運輸費	所属：駅務管理所 担当者：並木	

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	2,463	5,372	2,909
決 算 見 込	-	5372	-

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	計 画 額
1 紙幣計数機・硬貨選別機・硬貨計数機修理	200

(1 事業目的・内容)

【概要】

全40駅で毎日使用される紙幣計数器・硬貨選別機・硬貨計数機のオンコール対応(点検・修理)です。

【内訳】

紙幣計数機

平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年	
仲町台	68,880	中川	62,350	立 場	21,000	あざみ野	23,835	弘明寺	21,600
あざみ野	81,637	桜木町	63,950						
湘南台	57,277	関内	63,950	あざみ野	65,467	蒔田	26,250	中川	21,601
上永谷	56,437	駅務管理所	62,350						
港南中央	53,340	蒔田	62,350			駅務管理所	50,452		
上大岡	21,000	上大岡	63,950						
駅務管理所	63,420	戸塚	62,350						
関内	63,420	中田	22,350						
下町	63,420	あざみ野	83,650						
片倉町	57,120	桜木町	63,950						
岸根公園	69,457	関内	63,950						
新羽	59,902	上大岡	20,300						
南	58,957								
あざみ野	21,000								
合計	795,267		695,450		86,467		100,537		43,201

硬貨計数機

平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年	

硬貨選別機

平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年	

(2 前年度から変更・見直した点)

特になし

(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)

特になし

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費	0	0	0	0	0
上段:繰越(外数)	200	200	200	200	800
債務負担設定	0	0	0	0	0



## 平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 50 運輸費	所属: 駅務管理所	
節・細節: 40 修繕費			担当者: 並木	

## 2 金庫修理

300

## (1 事業目的・内容)

## 【概要】

駅からのオンコール対応による金庫の修理で、ほとんどは鍵または扉等の不具合です。

## 【内訳】

平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年	
戸塚	99,750	仲町台	62,265	北新横浜	41,265	片倉町	51,135	高島町	44,820
舞岡	47,250	港南中央	42,000	湘南台	42,000	戸塚	5,250		
戸塚	56,175	横浜	62,160	戸塚	49,560	あざみ野	51,135		
上永谷	49,875	桜木町	45,150	上永谷	75,600	新羽	51,135		
下永谷	62,160			あざみ野	48,090				
				上大岡	38,750				
				下飯田	51,765				
				下永谷	72,030				
				上永谷	43,575				
				戸塚	38,120				
				北新横浜	84,000				
	315,210		211,575		584,755		158,655		44,820

## (2 前年度から変更・見直した点)

## (3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)

金庫の老朽化による修理等が増えているが、予算は前年度と同額計上とした。

## (4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総額
事業費	0	0	0	0	0
上段: 繰越(外数)	300	300	300	300	1,200
債務負担設定	0	0	0	0	0

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 40 修繕費	項: 01 営業費用 目: 50 運輸費 所属: 駅務管理所 担当者: 並木

3 電気製品の修理(テレビ・冷蔵庫・湯沸かし器)	100
--------------------------	-----

(1 事業目的・内容)

ブルーライン31駅の電気製品の修理です。  
節電のために湯沸かし器の修理を行っていませんでしたが、26年度より修理を再開しています。  
  
22年度に北新横浜32,340円、桜木町5,250円の修理

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)

23年度200千円、24年度70千円、25年度50千円

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費	0	0	0	0	0
上段:繰越(外数)	100	100	100	100	400
債務負担設定	0	0	0	0	0

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 50 運輸費	所属: 駅務管理所	
節・細節: 40 修繕費			担当者: 並木	

4 駅周辺案内図補修・駅階段案内表示

(1 事業目的・内容)

【概要】

駅階段、コンコース等のお客様案内表示です。

平成26年度15駅実施、27年度補修分

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費	0	0	0	0	0
上段: 繰越 (外数)	3,124				
債務負担設定	0	0	0	0	0

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 50 運輸費	所属: 駅務管理所
節・細節: 40 修繕費			担当者: 並木

5 空気呼吸器点検整備

(1 事業目的・内容)

【概要】

地下駅に配備している空気呼吸器の機能維持及び安全を図るため点検整備を委託します。

【委託内容】

空気呼吸器点検整備	面体、吸気管、吸気弁等の粘着性、強度及び亀裂の有無 圧力指示計の指針指示値、許容外誤差の調整 調整器の漏洩試験及び機能検査 背負具の取付金具及びバンド類の損傷等 専用のテスターを用いて面体及び調整器の低圧部の気密確認
ポンベ耐圧試験	高圧導管の耐圧試験及び気密試験

( 単位:千円)

項 目	単価	数量	単位	積算額
点検整備		63	本	
ポンベ耐圧試験		24	本	

(2 前年度から変更・見直した点)

ポンベ耐圧試験該当のポンベが、26年度0本から27年度は24本。  
※鉄容器のため5年に1度、FRPは3年に1度の定期点検

(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費	0	0	0	0	0
上段:繰越(外数)	315				
債務負担設定	0	0	0	0	0

## 平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 50 運輸費	所属: 駅務管理所	
節・細節: 40 修繕費			担当者: 並木	

## 6 ワイヤレスマイクの修理

## (1 事業目的・内容)

各駅で使用しているホーム、コンコース用ワイヤレスマイクの修理

## 修理台数

平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
31台	25台	26台	26台	15台

## (2 前年度から変更・見直した点)

## (3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)

## (4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費	0	0	0	0	0
上段: 繰越 (外数)	750				
債務負担設定	0	0	0	0	0

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 40 修繕費	項: 01 営業費用	目: 50 運輸費	所属: 駅務管理所 担当者: 並木

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	533	1,744	1,211
決 算 見 込	-	1,744	-

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	計 画 額
1 紙幣計数機・硬貨選別機・硬貨計数機修理	100

(1 事業目的・内容)

【概要】

全40駅で毎日使用される紙幣計数器・硬貨選別機・硬貨計数機のオンコール対応(点検・修理)です。

【内訳】

紙幣計数機

	平成22年	平成23年		平成24年		平成25年		平成26年	
川和町	56,070	セ北	23,047						
セ北	3,050								
合計	59,120		23,047		0		0		0

硬貨計数機

	平成21年	平成22年		平成23年		平成24年		平成25年	

硬貨選別機

	平成21年	平成22年		平成23年		平成24年		平成25年	

(2 前年度から変更・見直した点)

特になし

(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)

特になし

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費	0	0	0	0	0
上段:繰越(外数)	100	100	100	100	400
債務負担設定	0	0	0	0	0

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 50 運輸費	所属: 駅務管理所	
節・細節: 40 修繕費			担当者: 並木	

2 金庫修理										50
(1 事業目的・内容)										
【概要】										
駅からのオンコール対応による金庫の修理で、ほとんどは鍵または扉等の不具合です。										
【内訳】										
平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		
						高田	24,150			
	0		0		0		24,150			0
平成20年度に都筑ふれあいの丘駅23,100円の修理実績										
(2 前年度から変更・見直した点)										
(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)										
(4 年次表)										
	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額					
事業費	0	0	0	0	0					
上段:繰越(外数)	50	50	50	50	200					
債務負担設定	0	0	0	0	0					

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 50 運輸費	所属: 駅務管理所	
節・細節: 40 修繕費				担当者: 並木

3 電気製品の修理(テレビ・冷蔵庫・湯沸かし器)	20
--------------------------	----

(1 事業目的・内容)

グリーンライン9駅の電気製品の修理です。  
 節電のために湯沸かし器の修理を行っていませんでしたが、26年度より修理を実施しています。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費	0	0	0	0	0
上段:繰越(外数)	20	20	20	20	80
債務負担設定	0	0	0	0	0



平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 50 運輸費	所属: 駅務管理所	
節・細節: 40 修繕費			担当者: 並木	

4 駅周辺案内図補修・駅階段案内表示

(1 事業目的・内容)

【概要】

駅階段、コンコース等のお客様案内表示です。

平成26年度15駅実施、27年度補修分

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費	0	0	0	0	0
上段: 繰越 (外数)	976				
債務負担設定	0	0	0	0	0

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 50 運輸費	所属: 駅務管理所
節・細節: 40 修繕費			担当者: 並木

5 空気呼吸器点検整備

(1 事業目的・内容)

【概要】

地下駅に配備している空気呼吸器の機能維持及び安全を図るため点検整備を委託します。

【委託内容】

空気呼吸器点検整備	面体、吸気管、吸気弁等の粘着性、強度及び亀裂の有無 圧力指示計の指針指示値、許容外誤差の調整 調整器の漏洩試験及び機能検査 背負具の取付金具及びバンド類の損傷等 専用のテスターを用いて面体及び調整器の低圧部の気密確認
ポンベ耐圧試験	高圧導管の耐圧試験及び気密試験

( 単位: 千円)

項 目	単価	数量	単 位	積算額
点検整備		16	本	
ポンベ耐圧試験		0	本	

合計

(2 前年度から変更・見直した点)

3年に1度のポンベ耐圧試験該当のポンベが、26年度23本から27年度は0本。

※GLはFRP容器のため3年に1度の定期点検

(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費	0	0	0	0	0
上段: 繰越 (外数)	448				
債務負担設定	0	0	0	0	0

## 平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 50 運輸費	所属: 駅務管理所	
節・細節: 40 修繕費			担当者: 並木	

## 6 ワイヤレスマイクの修理

## (1 事業目的・内容)

各駅で使用しているホーム、コンコース用ワイヤレスマイクの修理

## 修理台数

平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
0台	2台	4台	3台	10台

## (2 前年度から変更・見直した点)

## (3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)

## (4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費	0	0	0	0	0
上段: 繰越 (外数)	150				
債務負担設定	0	0	0	0	0

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費    項：01 営業費用	所 属：総務課
目：50 運輸費	担 当 者 名：今井・泉

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B
予算額		10,320	

○	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
41 固定資産除却費	1,091	自動券売機等産廃処理費用
49 備用品費	1,471	ウイルス対策ソフトのライセンス更新、再生紙購入等
57 通信運搬費	2,621	PASMO回線使用料
63 委託料		券売機・精算機接客面の改善作業
64 手数料	4,652	模擬環境システム利用料、模擬環境システム臨時作業委託
合 計		

(2 編成するにあたっての考え方)

H26年度分の実績を基に算出しました。

(3 新規項目・主要事業等)

















平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費    項：01 営業費用	所属： 駅務管理所
目：50 運輸費	担当者名： 並木

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B		
予算額		42,218		<input type="checkbox"/>	ブルーライン
				<input checked="" type="checkbox"/>	グリーンライン
				<input type="checkbox"/>	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	1,454	AED関係部品、医薬品類、ジャーナル用紙等
51 光熱水費	43,401	上下水道、湧水、熱媒供給使用量、電気使用量、ガス料金等
56 旅費	500	定例出張、横浜駅六社連絡会議
57 通信運搬費	436	電話、ケーブルテレビ、駅ボラ切手・はがき代金
63 委託料	3,970	ルート回収、産業廃棄物の処分等
64 手数料	421	横浜銀行両替手数料、計量器検査手数料
65 賃借料		電子複写機賃借
合 計		

(2 編成するにあたっての考え方)

実績による積算

(3 新規項目・主要事業等)



